



今日も元気に
はじめるよ！



講師：早稲田さん

どうぶつの不思議
みつけよう！



あしあと探して探検

どうぶつのあしあとを探したり、追
いかけたり、雪の上をあるきます！



カンジキは
いて出発！

ウサギは、こ
う飛ぶ！

ウサギのあしあと



あるくの、
たのしい！

キツネのあしあと



シナノキの実、
クルクルまわっ
て飛ぶよ、



ウスタビガ繭

は～ いっぱい歩いた！

ウサギの足跡とフンと食べ跡、キツ
ネの足跡、ウスタビガとクスサンの
繭、木々の冬芽、アカゲラやハシブ
トガラなどの野鳥が見られました。



みんな、たくさん
見つけたね！

まとめ



ウサギとキツネのかくれんぼ

ウサギは、布
をもって、



白い布でか
くれます

オニはキツネ

森の中にウサギのつもりでかくれんぼ、オニのキツネ
に見つからないようにうまくかくられるかな？



みんな
どこ？

ここ
だよ、



み～つけた！

みつかった！？



お昼休み

ちょっと味見、
シカ肉ハム



冬の森のどうぶつレクチャー

おい
しいよ



うわ～
すごい

午後は室内で、どうぶつの標本や写
真をみながらお話しをききました！



さわってみよう！

けっこう
重いね！

角の重さや、毛皮の手触り、
冬眠の穴の大きさまで体験！



クマの手！



クマの冬眠穴



クマになっ
ちゃった！

冬中ここ
にいるの？

ウサギ、キツネ、シカ、クマなどの哺乳類
について、みんな詳しくなったみたい、

「冬の森の自然観察会」のすずめ～冬芽と野鳥たち～ 「冬芽の顔さがし」冬の木々をよく見ると春を待ちわびる小さな芽が並んでいる。芽には春の準備の葉などが入っている、それを冬芽と呼ぶ。冬芽をよく観察すると面白い色々な形がある。オニグルミはヒツジの顔。ハルニレはニコニコ顔。キハダは鼻の大きいピエロなど。冬芽の形を知ると木の名前が分かる楽しみも生まれる。

「野鳥の顔くらべ」木々が葉を落とす冬の森は、特に1年中北海道にすむ「留鳥」を見つけやすい季節だ。野鳥を見つけるコツをつかむとその鳥が身近なものとなる。シジュウカラは胸のネクタイ。ハシブトガラはベレー帽。ヒガラはよだれかけ。ヤマガラは茶色いチョッキなどの特徴がある。野鳥の違いを知ると冬の鳥の生活もわかり、冬の森の観察もまた楽しくなる。 コラム ゆう